オーボエの巨匠×今を彩る人気ピアニスト
極上の音色を、室内楽の空間で。

ハンスイェルク・シェレンベルガー & 石井琢磨

室内楽コンサートツアー









三界秀実——クラリネット
野村和代——ファゴット
日高 剛——ホルン



©Gerhard Winkler

PROGRAM

C.シュターミッツ：
　オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルンのための木管四重奏曲 op.8-2
R.シューマン：3つのロマンス op.94（オーボエ＆ピアノ）
F.プーランク：オーボエ、ファゴット、ピアノのための三重奏曲（1926）
R.シューマン：幻想小曲集 op.73（オーボエ・ダモーレ＆ピアノ）
J.シュトラウス2世＝ドホナーニ：宝のワルツ（ピアノ：石井琢磨）
W.A.モーツァルト：ピアノと木管のための五重奏曲 K.452

2027 4/10（土）
14:00開演（13:00開場）

フェニーチェ堺 大ホール

全席指定（税込）　一般：6,000円／U-25（25歳以下）：2,500円　※未就学児入場不可　一般発売｜11月21日（土）10:00
チケット予約　堺市文化振興財団チケットセンター 0570-08-0089　またはフェニーチェ堺のホームページ、各プレイガイド ほか
お問い合わせ　フェニーチェ堺 072-223-1000（9:00～20:00）［休館日］第1・3月曜（祝日の場合は翌平日）および年末年始　※この番号ではチケットのご予約は承っておりません。

※U-25…公演当日の年齢が25歳以下の方が対象。ご入場の際、年齢が確認できる証明書をご提示ください。※やむを得ない事情により公演内容が変更となる場合があります。※車いす席は堺市文化振興財団チケットセンターでご予約ください。

主催：フェニーチェ堺（公益財団法人堺市文化振興財団）／関西テレビ放送株式会社

FENICE SACAY

8 カンテレ

詳細はこちら

カラヤンの時代から20年以上ベルリン・フィルで首席オーボエ奏者を務め、
石井琢磨が“唯一無二の音色”と敬愛してやまないシェレンベルガーと、
YouTubeチャンネル登録者数が34万人を突破し、全国ツアーでは総動員数1万人を動員する等、今注目のピアニスト石井琢磨。
ベルリン交響楽団との共演で親交を深めた2人が、
名だたるメンバーと共に今回は「室内楽」という親密な空間で至極の音色をお贈りするコンサート。



石井琢磨
ピアノ

Takuma Ishii, Piano

東京藝大を経てウィーン国立音大ピアノ科に入学、同大学修士課程を満場一致の最優秀で卒業。ポストグラデュアーレコース修了。2016年ジョルジュ・エネスク国際コンクール（ルーマニア・ブカレスト）ピアノ部門第2位受賞。“TAKU-音 TV たくおん”YouTubeチャンネル総再生回数は1億回を超え、チャンネル登録者数も34万人突破。サントリーホール大ホール公演が発売3分で完売。2024年、25年と全国ツアーでは総動員数1万人を動員。2025年6月満席のベルリンフィルハーモニーにて日本人ソリストとして大成功を収め、一躍世界的脚光を浴びる。2026年石井琢磨プロデュースの4台のピアノを使用して男性ピアニスト8人16手で奏でるピアノプロジェクト「PIANO CLOVER」略して「ピアクロ」が始動。古き良きクラシック音楽に主軸を置きながら、「クラシックをより身近に」がコンセプトのピアニスト。

ハンスイェルク・シェレンベルガー
オーボエ

Hansjörg Schellenberger, Oboe

13歳からオーボエを始め、ミュンヘンのARDコンクールを含む主要な音楽コンクールで入賞。1971年にケルン放響のオーボエ奏者となり、1975年から1980年まで同団のソロ・オーボエ奏者を務める。1980年から2001年までベルリン・フィルのソロ・オーボエ奏者を務める。退団後は、指揮者、ソリスト、教育者の仕事を中心に活躍している。これまでにソリストとして、カラヤン、ジュリーニ、アバド、ムーティ、レヴァインなどの著名な指揮者と共演。室内楽奏者としては、アンサンブル・ウィーン＝ベルリンを中心に多彩な活動を展開。また、1991年にはハイドン・アンサンブル・ベルリンを設立、芸術監督を務めた。1994年から本格的な指揮活動を開始し世界各地のオーケストラから招かれている。2013年から2022年3月まで岡山フィル首席指揮者を務めた。2021年シーズンから3年間ベルリン交響楽団の首席指揮者を務め、2023年6月には日本ツアーを行い絶賛を博した。1994年より3年に1回開かれる国際オーボエコンクール・東京の審査委員長を務めている。



三界秀実——クラリネット
Hidemi Mikai, Clarinet

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学を経て同大学院を修了。新日本フィルハーモニー交響楽団副首席奏者、東京都交響楽団首席奏者を経て、現在東京藝術大学教授。国立音楽大学客員教授、桐朋学園大学非常勤講師を兼任。宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭に参加。室内楽での活動も活発に行なう。



野村和代——ファゴット
Kazuyo Nomura, Bassoon

愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。第26回読売中部新人演奏会出演。第143回日本演奏連盟新人演奏会にて名古屋フィルハーモニー交響楽団と協奏曲を共演。中日賞受賞。芸術文化活動が第26回愛銀教育文化財団の助成を受ける。モーツァルテウム夏期音楽セミナーにてPhilipp Tutzerに師事。ディプロム取得。ファゴットを青谷良明、菅原眸、中川良平の各氏に師事。バソンを小山清氏に師事。現在、愛知室内オーケストラファゴット奏者。



日髙 剛——ホルン
Takeshi Hidaka, Horn

長崎大学経済学部経済学科卒業。東京藝術大学音楽学部別科修了。オランダ・マーストリヒト音楽院演奏家コース修了。広島交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、NHK交響楽団ホルン奏者を歴任。北九州国際音楽祭、木曽音楽祭などに参加し、室内楽にも積極的に取り組んでいる。2013年より東京藝術大学准教授。現在、国立音楽大学、昭和音楽大学、相愛大学各講師、名古屋音楽大学客員教授、新日本フィルハーモニー交響楽団客演首席ホルン奏者を務める。

チケット予約

フェニーチェ堺 WEB サカイメイト チケット 検索

TEL 堺市文化振興財団チケットセンター 0570-08-0089（10:00～18:00）
※一部携帯・CATV接続電話・IP電話からはご利用いただけません。

窓口 フェニーチェ堺チケット窓口（9:00～20:00）
※フェニーチェ堺での窓口販売は11月23日（月・祝）より、残席がある場合のみ。
※堺市立栂文化会館窓口でも購入できます。

プレイガイド
チケットぴあ https://t.pia.jp/［Pコード：341-435］
ローソンチケット https://l-tike.com/［Lコード：52317］
e+（イープラス） https://eplus.jp/sf/fenice-sacay

公演に関するお問い合わせ | フェニーチェ堺（公益財団法人堺市文化振興財団）072-223-1000（9:00～20:00）
［休館日］第1・3月曜（祝日の場合は翌平日）および年末年始　※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。



アクセス
フェニーチェ堺（堺市民芸術文化ホール）
〒590-0061 堺市堺区翁橋町 2-1-1
南海高野線 なんば～堺東 約10分
堺東駅から徒歩8分